

GMO インターネット株式会社

IT エンジニア部門の開発拠点「GMO kitaQ」が、2022 年 2 月、セントシティ 12F に拡張移転オープンします。さらなる機能の強化と採用拡大を目指して、新オフィスを開設する GMO インターネット。人事総務部の原田真二さん、グループコミュニケーション部広報チームの松井くららさんにインタビューをしました。

(インタビュー実施日：2021 年 11 月 25 日)

—会社の事業内容について教えてください。

松井：弊社は「すべての人にインターネット」をコーポレートキャッチとして、インターネットインフラ、インターネット広告、メディア、インターネット金融、暗号資産の 4 つの事業領域で展開しています。総合インターネットグループとしては日本最大級で、グループ会社は 105 社以上にのぼります。本社は東京で、地方拠点は北九州のほか、大阪、宮崎、仙台にあります。

—北九州の拠点はどんな役割を持っていますか。

原田：「GMO kitaQ」の大きな特徴は、ほぼ全員がエンジニアで構成されていることです。以前、山口県の下関にあったグループ会社のエンジニア部門を小倉に移転、GMO インターネットに転籍をするかたちで、2018 年 4 月に北九州の拠点が立ち上がりました。開設以来、GMO インターネットグループが提供するインターネットサービスのシステム監視・保守運用、開発業務を行うシステムの攻守両方の拠点として、大事な業務を担っています。

—セントシティにオフィスを移転した経緯について教えてください。

原田：「GMO kitaQ」ができた当初は 25 名でしたが、現在は 85 名。3 年で 3 倍以上にパートナー(社員)が増え、手狭になってきたことが大きな理由です。小倉北区米町のビルで 2 フロア借り、在宅勤務も交えながら業務をしてきましたが、人数に対して席数が足りない状況でした。もっと広いオフィスを探していたところ、セントシティの 12 階が空いていることを知ったんです。ちょうどよい広さで見晴らしも素晴らしく、小倉駅前という最高の立地でした。弊社は全てにおいて No.1 を目指しており、この場所であれば No.1 オフィスを構築できると考え、弊社代表の熊谷に承諾を得て、入居できることとなりました。

—新しいオフィスはどのような環境ですか。

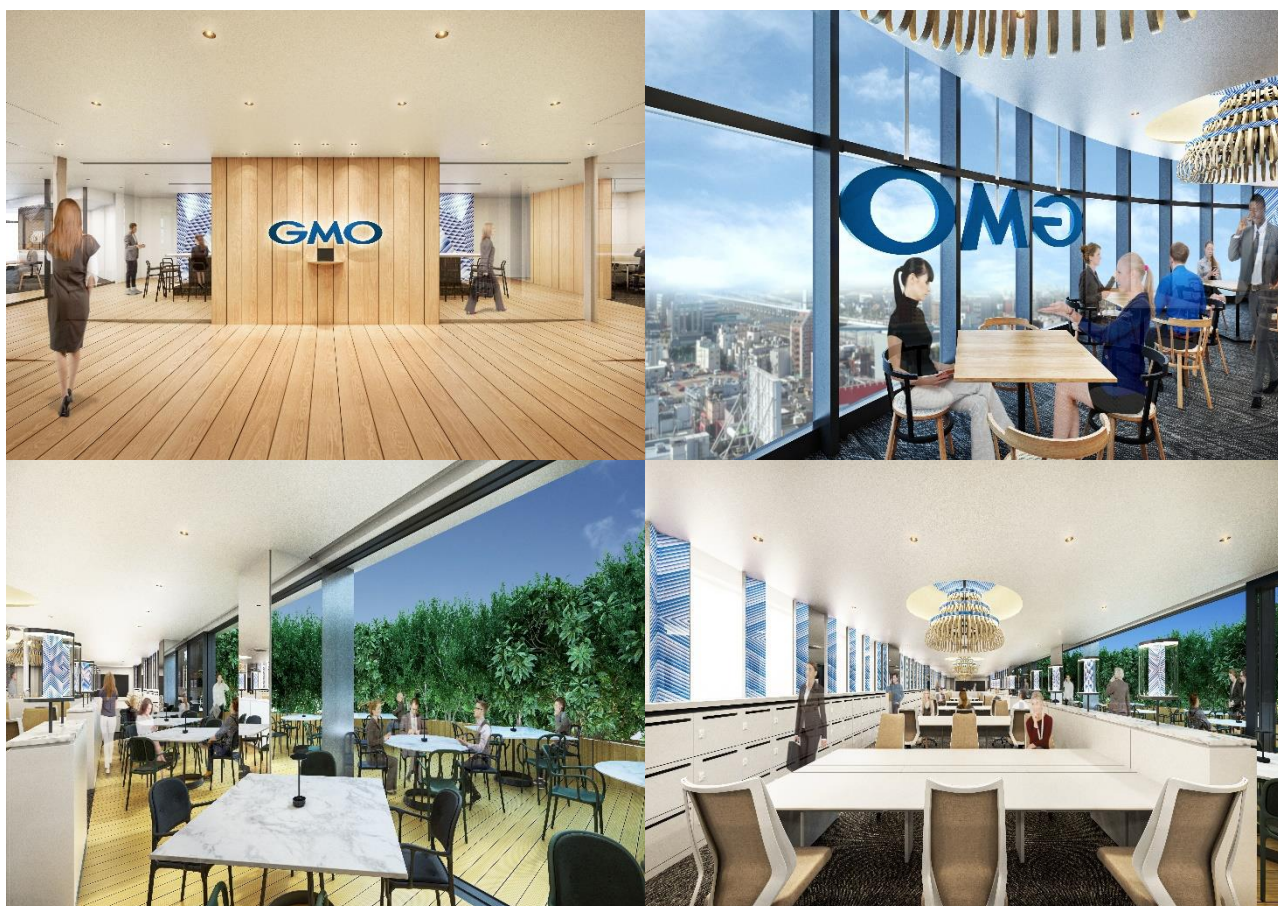
原田：オフィスの内装は、世界的なインテリアデザイナーの森田恭通氏 (GLAMOROUS co.,ltd.代表) に依頼をしました。当社の他の拠点をデザインしていただいたご縁もあり、「せっかく良いオフィスなので、ぜひ森田先生に」という代表の提言で決まりました。

地産地消にこだわったインテリアが特徴で、合馬の竹でシャンデリアを作ったり、小倉織を壁に使ったりしています。コーポレートカラーである GMO ブルーを基調にした鮮やかな青の縞模様が、オフィスのアクセントになっています。執務室のエリアにテラスがあり、景色を眺めながらゆったり業務ができる環境も魅力ですね。北九州に新たなイノベーションの風を吹き込むワークプレイスになったと思います。

—セントシティの新拠点に期待していることを教えてください。

原田：今まで手狭な環境だった「GMO kitaQ」のメンバーには申し訳ない気持ちがあったので、これからは快適な環境で気持ち良く仕事をしてほしいですね。ますます力を発揮してくれることを期待しています。また、弊社は今後も事業を拡張していく計画なので、セントシティの新オフィスは採用面でも大きな武器になると考えています。

松井：セントシティに入居することで、地域の方々に GMO インターネットを知っていただき、勤務するパートナー(社員)だけでなく、北九州地域の方々にも長く愛される企業として信頼をさらに高めていければと思っています。



【企業情報】

GMO インターネット株式会社

<https://www.gmo.jp/>

事業内容：インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産（仮想通貨）事業

所在地：福岡県北九州市小倉北区京町 3-1-1 セントシティ 12F

本社：東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー

代表：代表取締役会長兼社長 グループ代表 熊谷 正寿

社員数：グループ連結：6700 人超（2021 年 12 月現在）